

## 平成26年度12月補正予算の概要

### 1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、復興・再生に向け直面する課題に対応するために必要な経費のほか、台風19号により被災した施設等の復旧に向けた経費など緊急に措置すべき予算を計上する一方で、事業計画の見直しなどに伴う事業費の年度間調整をはじめ事業の進捗に基づく予算の整理を行った。

### 2 一般会計補正予算（第5号）の概要

#### （1）補正予算の規模

歳入については、国・県支出金、震災復興特別交付税、市債などを計上し、歳出は上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額6,830,569千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が132,165,901千円となった。

#### （2）主な補正内容

最重点方針「市民生活再建に向けた取り組み」	
<b>復興計画実施計画主要事業</b> 農地除染事業（P14） （放射線量低減化のため、除染計画に基づく農地の除染を実施）	4,080,003千円
<b>復興計画実施計画主要事業</b> 災害廃棄物処理対策事業（教育総務課）（P22） （津波被災を受けた旧真野小学校校舎、旧真野幼稚園園舎を解体）	103,904千円
重点方針1「生産年齢人口の回復に向けた取り組み」	
<b>子育て支援</b> 保育園管理運営事業（共通）（P12） （平成27年4月に原町あずま保育園を再開するための準備経費）	10,340千円
<b>子育て支援</b> 私立幼稚園保護者助成事業補助金（P20） （子育て環境の充実を図るため、私立幼稚園在園児の保護者に対し入園料及び授業料・保育料の保護者負担額を助成）	7,100千円

<p><b>子育て支援</b></p> <p>鹿島体育館整備事業（P22） （子ども及び子育て世代を中心とした住民の運動機会の確保と体力向上を図るため、屋内運動場を整備）</p>	<p>152,103千円</p>
<p><b>重点方針 2 「高齢化に向けた取り組み」</b></p>	
<p>新 南相馬市鹿島区不採算地区公的病院等運営費補助金（P14） （不採算地区である鹿島区に所在し、地域振興の重要な基盤として地域医療の中核を担う鹿島厚生病院に対して運営費を補助）</p>	<p>17,099千円</p>
<p><b>重点方針 3 「避難指示区域の再生に向けた取り組み」</b></p>	
<p><b>生活基盤の再生</b></p> <p>新 家畜一時飼養所撤去事業（P18） （平成23年度に設置した家畜一時飼養施設について、原形復旧するため、施設を撤去）</p>	<p>3,654千円</p>
<p><b>帰還に向けた取り組み</b></p> <p>新 小高区将来のまちづくり提案事業補助金（P12） （小高区の歴史、風土や地域資源を活用したまちづくりを検討する組織に補助）</p>	<p>729千円</p>
<p><b>帰還に向けた取り組み</b></p> <p>新 小高区帰還住民意向調査事業（P12） （避難指示区域解除後の行政サービス及び行政区の再編検討のため、意向調査を実施）</p>	<p>1,207千円</p>
<p><b>重点方針 4 「地域の活力の創造に向けた取り組み」</b></p>	
<p><b>地場産業の活性化</b></p> <p>新 農業担い手経営革新支援事業補助金（鹿島区）（P14） （地域農業をけん引するプロフェッショナル経営体創出支援のため、農業近代化資金等の制度資金の融資を受け、計画に基づき規模拡大等をする際に必要な経費の一部を補助）</p>	<p>3,495千円</p>
<p><b>地場産業の活性化</b></p> <p>農業基盤整備促進事業補助金（原町区）（P16） （営農再開支援のため、基幹水利施設修繕経費を補助）</p>	<p>18,414千円</p>

<p><b>地場産業の活性化</b></p> <p>福島県営農再開支援事業補助金（P16）  （避難生活等で営農再開の予定がない農地を管理耕作する者に対して、農業機械の導入等管理耕作に要する経費を補助するとともに、作付再開水田の雑草防除として追加的に必要となったカメムシの防除用薬剤の調達費用を補助）</p>	<p>36,269千円</p>
<p><b>地場産業の活性化</b></p> <p>東日本大震災農業生産対策交付金事業補助金（P18）  （農業生産の復旧等を図るため、共同利用施設の復旧費用を補助）</p>	<p>40,374千円</p>
<p><b>地場産業の活性化</b></p> <p>大町地区商業共同店舗整備事業（P20）  （大町地区の賑わい創出のため、災害公営住宅近隣に商業用共同店舗を建設するための実施設計業務等を実施）</p>	<p>10,376千円</p>
<p><b>交流拡大</b></p> <p>サービスエリア利活用拠点整備事業（鹿島区）（P20）  （南相馬鹿島スマートインターチェンジ開通式典等を実施）</p>	<p>4,916千円</p>
<p><b>環境未来都市の推進</b></p> <p>公共施設再生可能エネルギー等導入事業（P12）  （再生可能エネルギーの推進、災害時における防災拠点施設等の最低限の機能維持を図るため、公共施設への再生可能エネルギー設備及び蓄電池設備を導入）</p>	<p>62,870千円</p>
<p><b>その他緊急的対応（台風19号被災関係）</b></p>	
<p>市単土地改良事業補助金（原町区）（P16）  （台風19号により被災した農地・農業用施設の復旧に対する補助  農業用施設復旧2か所、農地復旧4か所）</p>	<p>1,439千円</p>
<p>現年発生公共災害復旧事業（P22）  （台風19号により被災した農地・農業用施設の災害復旧  施設災害3か所、農地災害2か所）</p>	<p>16,000千円</p>
<p>現年発生公共災害復旧事業（P22）  （台風19号により被災した道路施設の災害復旧  鹿島区3か所、原町区1か所）</p>	<p>40,000千円</p>

現年発生単独災害復旧事業（道路橋梁施設）(P24) （台風19号により被災した道路施設の災害復旧 小高区2か所、鹿島区7か所、原町区5か所）	7,000千円
--	---------

新は新規事業

### （3）継続費の補正

（変更）

（単位：千円）

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
2	7	東日本大震災総務対策費	455,809	平成26年度	403,124	582,831	平成26年度	465,994
				平成27年度	52,685		平成27年度	116,837
8	6	東日本大震災土木対策費	874,953	平成25年度	57,621	941,053	平成25年度	57,621
				平成26年度	573,987		平成26年度	620,257
				平成27年度	243,345		平成27年度	263,175
10	7	東日本大震災教育対策費	761,124	平成25年度	18,270	761,124	平成25年度	18,270
				平成26年度	390,997		平成26年度	565,577
				平成27年度	351,857		平成27年度	177,277
10	7	東日本大震災教育対策費	734,109	平成25年度	15,800	734,109	平成25年度	15,800
				平成26年度	407,282		平成26年度	541,442
				平成27年度	311,027		平成27年度	176,867

### （4）繰越明許費の補正

（追加）

（単位：千円）

款	項	事業名	金額	
2	1	総務管理費	15,018	
		財産管理一般経費 財政課	15,018	
3	5	東日本大震災民生対策費	39,004,192	
		大町ちびっこ広場改修整備事業	40,376	
			40,376	
		6	原子力災害民生対策費	38,963,816
			生活圏除染事業	11,053,882
		除去土壌等仮置場設置管理事業	5,746,122	
		農地除染事業	22,163,812	
6	4	農林水産業費	153,562	
		東日本大震災農林水産対策費	153,562	
		東日本大震災農業生産対策交付金事業補助金	153,562	
7	2	商工費	7,950	
		東日本大震災商工対策費	7,950	
		大町地区商業共同店舗整備事業	7,950	
8	6	土木費	301,872	
		東日本大震災土木対策費	301,872	
		防災集団移転関連道路整備事業	114,600	
		復興関連道路整備事業	17,000	
		社会資本整備総合交付金事業（復興）	170,272	
10	7	教育費	99,900	
		東日本大震災教育対策費	99,900	
		災害廃棄物処理対策事業（教育総務課）	99,900	

11 災害復旧費		337,803
2 公共土木施設災害復旧費		40,000
	現年発生公共災害復旧事業	40,000
3 文教施設災害復旧費		207,509
	過年発生公共災害復旧事業（体育施設）	207,509
4 その他公共施設・公用施設災害復旧費		90,294
	過年発生公共災害復旧事業（消防・防災センター）	90,294

（変更）

（単位：千円）

款	項	事業名	補正前	補正後
			金額	金額
10 教育費			622,175	777,142
	8 原子力災害教育対策費		622,175	777,142
		鹿島体育館整備事業	622,175	777,142

### （５）債務負担行為の補正

（追加）

事項	期間	限度額
生活圏除染業務委託料	平成27年度から 平成28年度まで	受託事業者との契約額
除去土壌等仮置場設置管理業務委託料	平成27年度から 平成28年度まで	受託事業者との契約額

### （６）地方債の補正

（追加）

（単位：千円）

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
18 現年発生公共土木施設補助災害復旧事業	13,300	証書借入 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	融資条件の定めのある資金 については、その融資条件に より、その他の資金につい ては相手方との協定によるもの とする。 ただし、繰上償還をし、償 還年限を短縮し、又は低利債 に借り換えることができるもの とする。
19 現年発生公共土木施設単独災害復旧事業	7,000			
20 現年発生農地農業用施設補助災害復旧事業	6,100			
21 現年発生公立社会教育施設単独災害復旧事業	800			
計	27,200			

（変更）

（単位：千円）

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
9 災害公営住宅建設事業	1,152,400	-	-	-	1,166,700	-	-	-
12 原町第三小校舎耐震改修事業	285,800				455,100			
15 石神第二小校舎耐震改修事業	294,100	-	-	-	424,800	-	-	-

【参考】主な基金の状況

東日本大震災復興交付金基金

(単位：千円)

H 25末残高	積立額			取崩額			H 26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
13,680,282	1,149,497	1,417	1,150,914	6,859,755	13,068	6,846,687	7,984,509

東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

H 25末残高	積立額			取崩額			H 26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
11,944,369	18,980	0	18,980	1,237,204	188,191	1,425,395	10,537,954

3 特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第3号）

給与改定等人件費の整理に伴う補正を行うもので、補正額 3,103 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 12,487,086 千円となった。

介護保険特別会計（補正第3号）

給与改定等人件費の整理などに伴う補正を行うもので、補正額 108 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 6,135,402 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第2号）

給与改定等人件費の整理に伴う補正を行うもので、補正額 82 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 75,318 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計(補正第1号)

給与改定等人件費の整理及び施設管理費に伴う補正を行うもので、補正額 372 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 23,591 千円となった。

農業集落排水事業特別会計（補正第1号）

給与改定等人件費の整理及び一般会計繰出金などに伴う補正を行うもので、補正額 27,576 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 248,411 千円となった。

工場用地等整備事業特別会計（補正第2号）

渋佐・萱浜工業用地造成事業に伴う補正を行うもので、補正額 1,875,910 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 2,001,903 千円となった。

第2表 継続費

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
3	1	工業用地造成事業費 渋佐・萱浜工業用地造成事業 (第1期)	3,927,126	平成26年度	1,875,910
				平成27年度	87,653
				平成28年度	1,963,563

後期高齢者医療特別会計（補正第2号）

給与改定等人件費の整理などに伴う補正を行うもので、補正額 5,463 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 303,795 千円となった。

水道事業会計（補正第2号）

収益的支出は、給与改定等人件費の整理などに伴う補正を行うもので、補正額 10,043 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,180,539 千円となった。

資本的支出は、原町水道事業で、牛越浄水場送水ポンプ更新工事に伴う補正を行うもので、補正額 18,622 千円を追加し、補正後の支出総額が 484,619 千円となった。

病院事業会計（補正第2号）

収益的支出は、総合病院では、給与改定等人件費の整理及び脳卒中センター建設費計上に伴う資本的収支分控除対象外消費税など、小高病院では、給与改定等人件費の整理に伴う補正を行うもので、補正額 603,789 千円を減額し、補正後の支出総額が 4,695,952 千円となった。

資本的支出は、脳卒中センター建設費及び電子カルテ導入に係る設計費等に伴う補正を行うもので、補正額 2,386,445 千円を追加し、補正後の支出総額が 3,019,905 千円となった。

継続費補正

(変更)

(単位：千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
1 総合病院 資本的支出	1 建設改良費	脳卒中センター整備事業	100,600	平成25年度	40,240	4,839,508	平成25年度	40,240
				平成26年度	60,360		平成26年度	2,424,414
							平成27年度	2,374,854

債務負担行為補正

(追加)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
電子カルテシステム導入事業	平成26年度から 平成28年度まで	500,000

工業用水道事業会計（補正第2号）

収益的支出は、給与改定等人件費の整理に伴う補正を行うもので、補正額 5,278 千円を追加し、補正後の支出総額が 353,274 千円となった。

下水道事業会計（補正第1号）

収益的支出は、給与改定等人件費の整理及び処理場費などに伴う補正を行うもので、補正額 1,161 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,578,191 千円となった。

資本的支出は、給与改定等人件費の整理及び汚泥仮保管施設設置工事費等の確定に伴う補正を行うもので、補正額 12,282 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,125,228 千円となった。